

JBA「第31回吹奏楽指導者認定試験」問題

(実施日：平成29年12月29日)

第31回「吹奏楽指導者認定試験」の問題は以下のとおりです。

(1) 理論筆記試験

- ・ 1級：(別掲)
- ・ 2級：(別掲)
- ・ 3級：(別掲)

(2) 編曲作品審査

次の課題曲について、参考編成表のとおり編曲し、スコアを提出する。(但し打楽器は自由。)スコアは楽譜作成ソフトを使用してもよい。

- ・ 1級：B.バルトーク (Bartók, Béla) 作曲《ルーマニア民俗(民族)舞曲 (Rumanische Volkstanze)》より第6曲目《速い踊り (Schnell Tanz)》9小節目～32小節目までを原調(楽譜の調)のまま編曲。
(参考：音楽之友社/『バルトーク ピアノ作品集1』[ニュー・スタンダード・ピアノ曲集]所収、他)
- ・ 2級：P.チャイコフスキー (Tchaikowski, Pyotr, Ilyich) 作曲《子どものアルバム 作品番号39 (Jugend Album/ Album pour enfants, Opus39)》より第21曲目《甘い夢 (Süße Träumerei / Douce reverie)》1小節目～24小節目までを原調(楽譜の調)のまま編曲。
(参考：音楽之友社/『新編 世界大音楽全集』ロシア・ピアノ曲集II 器楽編49 152～153頁、他)
- ・ 編曲作品は、平成30年1月15日(月)必着でJBA事務局宛送付のこと。

(3) 合奏実技試験

- ・ 1級：別冊の楽曲(初見曲) Concert March「ARSENAL」の「曲頭～Trioの1小節前の第1拍目までについて、15分間で合奏指導を実施しなさい。その際、パート譜の間違い3箇所についても指摘・修正しなさい。モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
※初見曲の楽譜は、試験場に携行してください。(終了後は返却してください。)
- ・ 2級：別冊の楽曲(初見曲) Concert March「ARSENAL」の「曲頭～Cの1小節前の第1拍目までについて、10分間で合奏指導を実施しなさい。その際、パート譜の間違い2箇所についても指摘・修正しなさい。モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
※初見曲の楽譜は、試験場に携行してください。(終了後は返却してください。)

(4) 指揮実技試験課題

- ・ 1級：課題曲「エル・カミーノ・リアル」の練習番号129のアウフタクト (Ob. solo)から曲の終わりまでを演奏指揮しなさい。※曲を途中で止めてはいけません。※楽譜は各自準備してください。※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
- ・ 2級：課題曲ホルスト作曲「吹奏楽のための第1組曲」の「第1楽章」：曲頭～A第8小節目まで及び「第2楽章」：Eの前10小節～終わりまでを演奏指揮しなさい。
※曲を途中で止めてはいけません。※楽譜は各自準備してください。
※モデルバンド：名古屋音楽大学学生モデルバンド
- ・ 3級：斎藤秀雄著「指揮法教程」の「練習題No. 1」を演奏指揮しなさい。
特に指示があった場合以外は、曲を途中で止めてはいけません。※楽譜は各自準備してください。※ピアノ伴奏を指揮する。

(5) 小論文

- ・ 1級：指導者の立場から任意の吹奏楽作品をあげ、それらの楽曲の音楽観を4000字(400字詰原稿用紙換算10枚)程度にまとめて論じる。(テーマは各自で設定)
- ・ 2級及び3級：テーマは「バンドの年間計画と指導方針について」とし、2級は原稿用紙1600字、3級は原稿用紙1200字程度にまとめて論じる。
- ・ 論文は、平成30年1月15日(月)必着でJBA事務局宛送付のこと。
- ・ 様式は自由。